

2024 年 10 月 18 日

ALPS 処理水海域モニタリング測定結果
水生生物調査（魚類のトリチウム）（2024 年 7 月分）

1. 調査概要

(1) 調査期間

2024 年 7 月 9 日

(2) 調査地点

福島県沿岸の 3 測点

(3) 調査内容

- ・ 水生生物（魚類）の放射性物質濃度（トリチウム）の測定
組織自由水トリチウムの検出下限目標値を 0.1 Bq/L、有機結合型トリチウムの検出下限目標値を 0.5 Bq/L として実施。
※ 検出下限目標値とは、分析を行う際に、少なくともその値までは確実に検出できるよう精度管理上設定する値のことをいう。実際の検出下限値は、試料毎に異なり、それぞれ検出下限目標値と同等又は下回ることとなる。

2. 結果概要

(1) 水生生物調査（3 測点（9 試料））

水生生物（魚類）の組織自由水トリチウムは、0.16～0.66 Bq/L の範囲であった。

水生生物（魚類）の有機結合型トリチウムは、検出下限値未満～0.36 Bq/L であった。

※今回調査では、採取量が少ない一部の試料は複数魚種による混合（通常は 1 試料 1 魚種）とした。

（詳細別紙）

（地図別添）

<問い合わせ先>

環境省水・大気環境局海洋環境課

直 通：03-5521-8306

代 表：03-3581-3351

水生生物（魚類）のトリチウム分析結果

測点	採取日	試料名	採取深度 (m)	核種	放射能濃度※1,※2	単位
E-SF1	2024/07/09	ヒラメ	-	H-3(TFWT)	0.54 ± 0.033	Bq/L
					0.43 ± 0.026	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF1	2024/07/09	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.65 ± 0.029	Bq/L
					0.50 ± 0.022	Bq/kg生
				H-3(OBT)	0.36 ± 0.086	Bq/L
					0.054 ± 0.013	Bq/kg生
E-SF1	2024/07/09	混合魚種	-	H-3(TFWT)	0.66 ± 0.030	Bq/L
					0.51 ± 0.023	Bq/kg生
				H-3(OBT)	0.33 ± 0.084	Bq/L
					0.051 ± 0.013	Bq/kg生
E-SF2	2024/07/09	アカエイ	-	H-3(TFWT)	0.20 ± 0.023	Bq/L
					0.16 ± 0.018	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF2	2024/07/09	混合魚種A	-	H-3(TFWT)	0.16 ± 0.011	Bq/L
					0.12 ± 0.009	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.04	Bq/kg生
E-SF2	2024/07/09	混合魚種B	-	H-3(TFWT)	0.16 ± 0.011	Bq/L
					0.12 ± 0.008	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.04	Bq/kg生
E-SF3	2024/07/09	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.46 ± 0.031	Bq/L
					0.36 ± 0.024	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF3	2024/07/09	混合魚種A	-	H-3(TFWT)	0.41 ± 0.029	Bq/L
					0.32 ± 0.023	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF3	2024/07/09	混合魚種B	-	H-3(TFWT)	0.42 ± 0.029	Bq/L
					0.33 ± 0.023	Bq/kg生
				H-3(OBT)	0.36 ± 0.11	Bq/L
					0.048 ± 0.014	Bq/kg生

※1 放射能濃度の表記は、「放射能濃度±合成標準不確かさ」である。

※2 検出下限値未満の場合は検出下限値を示した（例：< 10 Bq/L の場合、10 Bq/L 未満であることを示す）。

(別添)

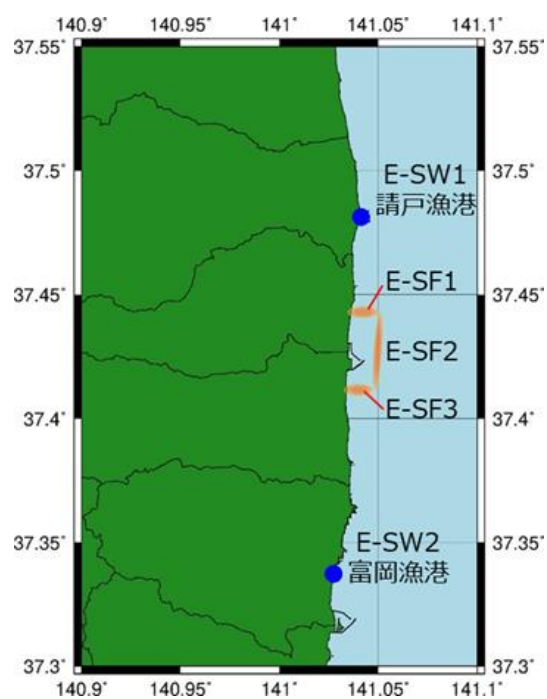


図 水生生物（魚類及び海藻類）の測点